

記載例

特定建設作業実施届出書

年 月 日

長 与 町 長 殿

届出者

印

電話番号

特定建設作業を実施するので、振動規制法第14条第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

建設工事の名称	工事名を入力			
建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類	宅地造成 よう壁築造 岩盤掘削 建築物取壊し 等			
特定建設作業の種類	(例) プレーカを使用する作業			
特定建設作業に使用される振動規制法施行令別表第2に規定する機械の名称、型式及び仕様	(例) プレーカ (取付式) AK100型 (動力圧縮空気)			
特定建設作業の場所	地番を記載			
特定建設作業の実施の期間	自	H17年	8月	20日
	至	H17年	9月	20日 32日間
特定建設作業の開始及び終了の時刻	作業開始	作業終了	作業日	実働時間
	自 8時	至 17時	月 ~ 土	8時間
振動の防止の方法	(例) 手持プレーカとの併用 防振タイプを使用			
発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	(例) ○○○役場○○課 長与町嬉里郷○○ 長崎 一郎 電話番号 095-883-○○○			
届出者の現場責任者の氏名及び連絡場所	長与 太郎 電話番号 095-883-○○○			
下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	～下請がある場合記入～ 電話番号			
下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	～下請がある場合記入～ 電話番号			
※ 受 理 年 月 日	記載不要			
※ 審 査 結 果	記載不要			

● くい打機、くい抜機又はくい打くい抜機を使用する作業
● 鋼球を使用して建築物その他の工
● 舗装版破砕機を使用する作業
● プレーカを使用する作業
● 建築物を破壊する作業

- 備考
- この届出書は、振動規制法施行令別表第2に掲げる特定建設作業の種類ごとに提出すること。
 - 特定建設作業の種類欄には、振動規制法施行令別表第2に掲げる作業の種類を記載すること。
 - 特定建設作業の実施の期間欄には、その期間中作業をしないこととしている日がある場合は、作業をしない日を明示すること。
 - 特定建設作業の開始及び終了の時刻の欄の記載にあたっては、作業の開始時刻及び終了時刻並びに実働時間が同じである日ごとにまとめてさしつかえない。
 - ※印の欄には、記載しないこと。
 - 用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。